

デーリー東北

2021年(令和3年)10月8日(金曜日) (4)



コラボ商品「温泉すっぽんアミノ
+プロテオグリカン」をPRする
(右から) 皆川俊平准教授、甲地
慎一社長、新井山祥智主将、八戸
市多賀多目的運動場管理棟

東北すっぽんファーム、八工大と連携

ヴァンラーレがサプリ

サッカーJ3のヴァンラーレ八戸が、温泉を活用してスッポン養殖を手掛ける東北町の東北すっぽんファーム(甲地慎一社長)、八戸工業大と連携してサプリメントを商品化した。すっぽん粉末に美容健康素材プロテオグリカンなどを配合した「温泉すっぽんアミノ+プロテオグリカン」(7粒入り、税込み918円)。10日から、チームの公式オンラインショップやホーム戦会場などで販売する。

ヴァンラーレは地元企業と連携して地域を盛り上げようと、社会貢献プロジェクト「南部ブランド応援コラボ商品」を展開している。今回の3団体が連携するのは初めて。

「美容、疲労回復、関節痛にお薦め」

サプリは東北すっぽんファームが市販する商品と同一だが、パッケージをヴァンラーレ仕様に一新。チームカラーの緑を基調とし、エンブレムをあしらった。

パッケージデザインは、八工大感性デザイン学部創生デザイン学科の皆川俊平准教授が担当した。

7日は、八戸市多賀多目的運動場管理棟で関係者が会見。甲地社長は「元々は女性向けの美容サプリだが、関節痛などに悩む人にもお薦めできる」とPRした。

ヴァンラーレの新井山祥智主将は「疲労回復にも効果があると聞く。自分自身も使ってみたい」と話していた。

(上村公悟)

※この記事・写真等は、デーリー東北新聞社の承諾を得て転載しています。